

【群馬でのとある1日(前編)】

群馬について何も知らない埼玉県民が群馬の前橋・赤城エリアを滞在して「これはいいな」と感じた点やオススメスポットを時系列で紹介したいと思います。

ー 1 日 目 ー

(13:00)

☎赤城到着→ランチ

到着初日、ホテル「音羽倶楽部」さんに荷物を預けてきました。

今回移動は主に赤城自然塾さんが行っているレンタルe-bikeサービスを利用。

<https://www.akagi-trip.com/e-bike/>



小柄な車体に似合わず高出力な電動自転車だったので、風の強い日でもスイスイ走れてとても快適でした🚲👤

その足でまず腹ごしらえに向かったのは地元民からも人気の定食屋「太田食堂」。

平日昼過ぎ13時頃にも関わらず、店頭には軽い列&駐車場満車という状態で驚きました。とっても地元の方から愛されているお店のようです。



名産品である群馬の豚を使った料理やボリューム満点の揚げ物料理が所狭しと並ぶメニューに優柔不断となったものの、今回はとんかつ定食(並)を注文。



賑やかな店内の環境もさることながら、とてもフレンドリーな店員さんによる落ち着いた雰囲気はなんとも言えない居心地の良さを生み出していました。地元民のリピーターさんが多いのも納得。

お味にも大満足！ ジューシーな肉感のとんかつを堪能しました。

(14:00)

食後向かったのはオリジナルブランド納豆を生産する「粕川納豆」。

「理想の納豆を追求していたら、自ら畑を耕していました」と語る代表の松村さんは、納豆や豆の生産方法について、自ら失敗をいくつも繰り返しながら発展してきたそう。高級ブランド納豆の魅力について熱心に話を聞かせてくれました。



「なっからうんめえ！（とても美味しい）」というキャッチコピー通り、全く臭みが無く豆本来の味が楽しめる素晴らしい納豆でした。
都内や関東圏でも購入できるそうなので、見つけたら是非買おうと思います☺

(15:00)

食後の運動も兼ねて前橋市街までのサイクリング。15kmほどの道のりでしたがハイパワーなeバイクのおかげで1時間ほどで到着。

休憩のために向かったのは…驚くことなかれ、群馬県庁。



「休憩なら県庁がいいよ！」という友人からのアドバイスに疑問を持ちながら向かったのは庁舎の32階。展望エレベーターを使って上に登るとそこには「YAMATOYA COFFEE 32」というオシャレカフェが！

<https://www.yamato-ya.jp/>



「群馬県一高い場所にあるカフェ」と謳うだけあり、晴れ渡った群馬県全体をキレイに見渡すことができました。





カフェでは「ドラフトウイスキーコーヒー」を注文。ノンアルコールながら黒ビールを飲んでいるような気分を味わい、1時間ほどPC作業に没頭しました。

(17:00)

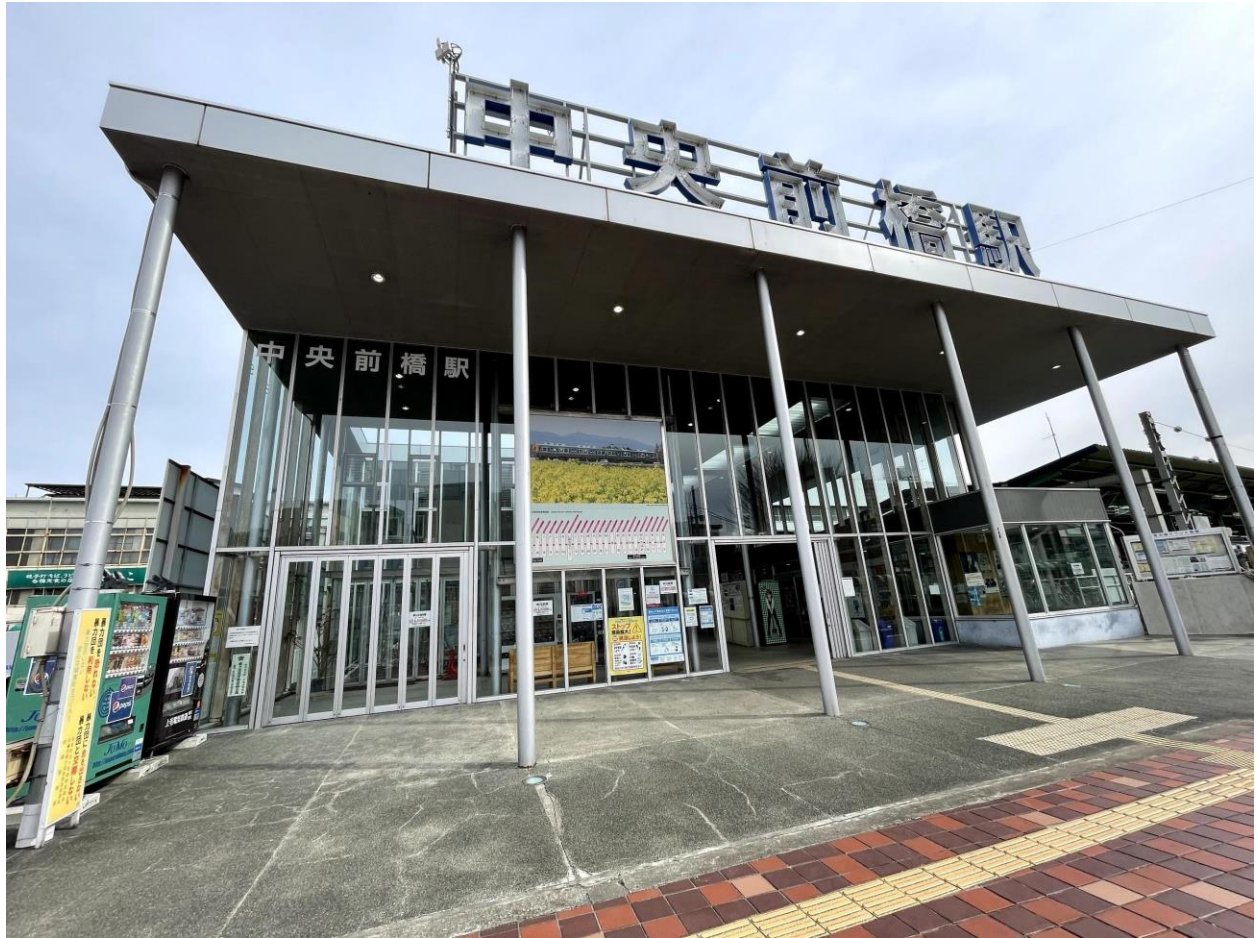
県庁近くにeバイクを停め、前橋市街地を散策。

創業300年の老舗旅館で昨年リノベーションしたばかりの「白井屋ホテル」の外観や、飲食店が立ち並ぶアーケード街をブラブラ歩きます。



(19:00)

もともとは帰りもeバイクで今夜宿泊する音羽倶楽部まで…と考えていたもののやや肌寒く、初日の疲れもあったので上毛電気鉄道を利用することに。



なんとこの路線、車両内に自転車を持ち込めるサイクルトレインとして知られているそうです。「ホントに大丈夫なのかな……？」と恐る恐る駅舎内へ自転車を押し進めると、乗車客の大半は自転車ユーザーで一安心。





「電車内で堂々と自転車を置く」という行為は新鮮な体験で、とても快適に帰ることができました。

上毛電気鉄道「中央前橋～北原」間を乗車後、残りの道のりをeバイクまで音羽倶楽部で帰宅。eバイクとサイクルトレイン、今までになかったこの組み合わせが楽チン過ぎて病みつきになりそうです😊

音羽倶楽部にチェックイン後、大浴場に浸かり、程よい疲れを感じながら就寝。

初日から詰め込み過ぎ感が否めませんが、前橋エリアを満喫できた1日でした！